

NEWSLETTER No.119 TŌYŌ ONGAKU GAKKAI KAIHŌ
ISSN 1340-5578 The Society for Research in Asiatic Music September 27, 2023

一般社団法人 東洋音楽学会 会報 第119号

発行 一般社団法人東洋音楽学会
事務所 〒110-0005 東京都台東区上野3-6-3 三春ビル307号 TEL/FAX 03-3832-5152
●E-mail : LEN03210@nifty.com ●ホームページ : http://tog.a.la9.jp

目次

第12回定時社員総会のお知らせ..... 1	RILM(音楽文献目録)委員会からのお知らせ..... 5
総会への出席と「書面議決書」または「委任状」提出の お願い..... 2	東日本支部からのお知らせ..... 6
第74回大会のご案内..... 2	西日本支部からのお知らせ..... 7
第41回田邊尚雄賞アンケートのお願い..... 3	沖縄支部からのお知らせ..... 7
最新メールアドレス登録のお願いと会報などの郵送停止 のお願い..... 3	追悼記事 名誉会員ハリー・ベラフォンテ氏を悼んで..... 7
会員の受章・受賞..... 4	会員異動..... 8
会費納入のお願いと会費割引制度のお知らせなど..... 4	図書・資料等の受贈..... 8
『東洋音楽研究』原稿募集のお知らせ..... 4	新刊書籍..... 8
ICTM(国際伝統音楽学会)に関するお知らせ..... 5	新発売視聴覚資料..... 10
	編集後記..... 10

第12回定時社員総会のお知らせ

一般社団法人東洋音楽学会 正会員各位

一般社団法人東洋音楽学会 会長 小塩さとみ

第12回定時社員総会招集状

一般社団法人東洋音楽学会定款第16条及び第18条の定めに基づき、第12回定時社員総会を下記の通り開催いたしますので、正会員はご出席下さい。

記

日時 2023年11月18日(土)16時30分~17時40分

場所 京都教育大学講堂

審議事項

第1号議案 令和4年(2022年)度事業報告の件

第2号議案 令和4年(2022年)度収支決算の件

第3号議案 令和5年(2023年)8月31日現在貸借対照表

および正味財産増減計算書の件

第4号議案 令和5年(2023年)8月31日現在会員異動状況

の件

第5号議案 定款施行細則第13条変更の件

第6号議案 その他

報告事項

1.令和5年(2023年)度事業計画の件

2.令和5年(2023年)度収支予算の件

3.その他

*総会に出席できない正会員の方は、「書面議決書」または「委任状」の提出をお願いします。詳しくは、別項「総会への出席と「書面議決書」または「委任状提出」のお願い」をお読みください。

*上記以外の議案を提出なさりたい方は、あらかじめ事務局にご連絡ください。

総会への出席と「書面議決書」または「委任状」提出のお願い

正会員のみならず、総会の成立には正会員の過半数の出席(議決権の行使)が必要です。

総会への出席(議決権の行使)は一般社団法人の正会員の権利であり、責務でもあります。総会にはぜひご出席ください。やむを得ず総会を欠席する場合には、下記のいずれかによって議決権を行使することができます。

① 「書面議決書」の提出

書面議決書とは、議案への賛否をあらかじめ表明する文書です。議案書および回答フォーム・書面議決書の書式は、11月4日(土)までに学会ウェブサイト(<http://tog.a.la9.jp>)に掲載されます。担当理事から、11月初旬に「書面議決書提出のお願い」を電子メールにて配信しますので、議案書を読み、11月17日(金)までに、回答フォームで回答するか、書面議決書の書式をダウンロードし、個々の議案への賛否を記入して議案書に記したメールアドレス宛に返信してください。

インターネットを使わない正会員の方で、書面議決書の提出を希望される方は、学会事務所にご相談ください。

② 「委任状」の提出

他の正会員を代理人として議決権の行使を委任することができます。委任する方は、同封されている「総会欠席葉書」の委任状の欄に、代理人の氏名とご自身の氏名を記入し、押印の上でなるべく10月25日(水)までに投函してください。代理人は総会に出席する正会員のみが認められます。なお、空欄の場合は、会長に代理人の選任を一任したものと扱います。

第74回大会のご案内

東洋音楽学会第74回大会は、対面のみにて行います。秋の京都は大変混み合いますが、久々の対面の大会に、多くの会員のご参加をお待ちしております。

◇大会日程：2023年11月18日(土)～19日(日)

会場：国立大学法人 京都教育大学藤森学舎

(京都市伏見区深草藤森町1)

(JR 藤森駅徒歩3分、京阪本線墨染駅徒歩7分)

[第1日] 11月18日(土) 13:00～19:30 講堂および大学
会館食堂

13:00	開会の挨拶 会長 小塩さとみ
13:10	公開講演会第1部 京都の六斎念仏公演 公開講演会の主旨説明 田中多佳子 解説「京都の六斎念仏と芸能六斎」福持昌之 伏見桃山こども六斎教室による芸能六斎公演
14:25	京都中堂寺六斎会による芸能六斎公演
14:40	公開講演会第2部 シンポジウム 「研究者・伝承者・教育者の幸せな連携を考える —京都の六斎念仏をめぐる—」 問題提起・司会 : 田中多佳子 教育者の立場から : 藤田加代 伝承者の目線から : 福持昌之
16:00	研究者の立場から : 澤田篤子
16:10	第40回田邊尚雄賞授賞式
17:40	第12回定時社員総会
18:00	田邊尚雄賞授賞祝賀式、懇親会 [大学会館食堂]
19:30	

[第2日] 2号館D棟(D1講義室、D3講義室、D4講義室)

9:00	個人発表、共同発表および映像発表
17:00	

◇参加方法

大会に参加するためには事前の申し込みと参加費の支払いが必要です。

参加申し込みのURLおよびQRコード

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeMmKrq2uMDFHoGGPSMyYcu6eHtJYvgKLxSpVLdlCCIWNfxdQ/vie-wform>



参加申し込み締め切りは、11月14日(火)です。

◇参加費等

参加費

正会員：正会員：事前支払(早割) 3,000円、事前支払(早割期限以降) 3,500円

正会員のうち大学院生(修士課程・博士課程・研究生在籍者)と学生会員:

事前支払(早割) 1,000円、事前支払(早割期限以降) 1,500円

非会員(第2日のみ): 1,500円

懇親会費

正会員: 3,000円

学生会員と正会員のうち大学院生: 1,500円

弁当代(第2日): 1,000円

事前支払(早割)・弁当代・懇親会費振込期限: 10月31日

事前支払(早割期限以降): 11月14日 参加申し込みと振込をこの日までにお済ませください。

当日支払いはできません。

◇振込先: 下記のゆうちょ銀行口座をお願いします。(払込取扱票はお送りしていません)

●銀行名 ゆうちょ銀行

口座名義 一般社団法人 東洋音楽学会
シャ) トウヨウオンガクガッカイ

記号 10150 番号 93437151

●ゆうちょ銀行以外から振込の場合

店名 〇一八(読み ゼロイチハチ) 店番 018

預金種目 普通預金

口座番号 9343715

※名義に大会実行委員会の呼称は入っていませんのでご注意ください。

◇大会実行委員会

委員: 小塩さとみ(本部総務)、鈴木麻菜美、高松晃子(本部経理)、竹内直、竹内有一、田中多佳子(委員長)、福岡正太、山本百合子、劉麟玉

事務局: 京都教育大学 田中多佳子研究室気付

〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1番地

連絡先: 第74回大会実行委員会 tog74taikai@gmail.com

第41回田邊尚雄賞アンケートのお願い

第41回田邊尚雄賞選考委員会では、新刊情報を広く収集しています。会員の業績を顕彰する貴重な機会ですので、著作物を出版される際は、選考委員会までお早めにお知らせ下

さい。自薦のほか他薦も歓迎いたします。

選考対象: 2023年1月1日~12月31日の発行物

受付期間: 随時。締切は2024年2月上旬(予定)。

記入事項: 著者名、書名、発行年月日、発行所名。

なお、論文の場合は、掲載誌名・巻次・編集者名・論文頁数も記して下さい。推薦理由を簡潔にお書き添えいただいても構いません。

送付先: 東洋音楽学会 第41回田邊尚雄賞選考委員会

(郵送)〒110-0005 東京都台東区上野3-6-3 三春ビル307号

(Fax) 03-3832-5152

(電子メール) LEN03210@nifty.com

※ご連絡の受け取り確認などは遅れる可能性もあります。

選考委員: 海野るみ、金城厚、田中有紀、千葉優子、

野川美穂子

最新メールアドレス登録のお願いと会報などの郵送停止のお願い

現在、本学会では会員への連絡・案内を郵送のみに頼る現状を改善し、電子メールによるより細やかで速やかな連絡・案内を実現すべく、最新のメールアドレスの登録をお願いしております。

ご登録のメールアドレスに、会報などのデジタル版および外部研究集会などの学術情報を配信しております。

会報の「郵送停止」をご希望された方へは、第118号(2023年5月)より郵送を停止いたしました。郵送経費削減にご協力いただき、感謝いたします。さらに多くの方からの「郵送停止」を募っておりますので、「東洋音楽学会会員名簿情報等登録フォーム」にてご登録ください。

なお会員情報の変更も、上記の登録フォームの他、メールやファックスにても学会事務所(LEN03210@nifty.com/03-3832-5152)にて受け付けています。

「東洋音楽学会会員名簿情報等登録フォーム」アクセス方法: 学会Web(<http://tog.a.la9.jp>) → 「会員の皆様へ」、またはスマホやタブレット端末からは下記のQRコードより登録ができます。

個人情報のため削除

また会員相互の情報交換MLについては、運用開始を検討中です。



会員の受章・受賞

◇柳沢英輔さんの著書が音楽本大賞を受賞

本学会会員の柳沢英輔さんのご著書『フィールド・レコーディング入門 響きのなかで世界と出会う』(2022年4月、フィルムアート社)が第1回音楽本大賞の大賞および読者賞を受賞されました。本賞の授賞式は、2023年7月9日(日)19時より、東京・下北沢の本屋B&Bで開催されました。

◇植村幸生さんの訳書が大韓民国学術院 2023年度優秀学術図書に選定

本学会会員の植村幸生さんが、李知宣さんとの共訳により刊行された、兼常清佐『朝鮮の音楽』(原題『조선의 음악』、2022年6月、ソウル、民俗苑)が、大韓民国学術院2023年度優秀学術図書(人文学部門)のひとつに選定されました。

会費納入のお願いと会費割引制度のお知らせなど

1. 会費納入のお願い

2023年9月から新しい年度(2023年度)が始まりました。会費未納の方は、金額をお確かめの上お払くださいますよう、お願い申し上げます。振込用紙を紛失された場合は、下記学会口座宛にお振込ください。なお、本会報と入れ違いに納入された場合はどうぞご容赦ください。

正会員：8,000円

学生会員(大学院生を除く)、および割引申請者：6,000円

○郵便局からの払込

ゆうちょ銀行[口座番号] 00160-6-55723 [加入者名] 一般社団法人東洋音楽学会

○他金融機関からの振込

ゆうちょ銀行[支店名] 〇一九(ゼロイチキョウ)店(019)
[当座] 0055723

○オンライン決済サービスによる納入

ペイパル(PayPal)によるオンライン決済も会費が納入できます。学会ウェブサイトのトップページ(<http://tog.a.la9.jp/>)の「入会方法はこちら」をクリックし、「入会方法」のセクションをご覧頂くと納入ボタンがあります。オンライン決済にはペイパルへのログインが必要です。ペイパル・アカウントをお持ちでない方は、アカウントを開くと送金できます(アカウント開設費無料)。なお、オンライン決済には手数料が発生するため、納入金額は以下のようになります。

正会員：8,350円

学生会員(大学院生を除く)、および割引申請者：6,280円

2. 会費割引制度のお知らせ

本学会には、夫婦・親子割引、大学院生(博士課程・修士課程)・研究生割引の制度があります。それぞれ条件や申込方法が異なります。学会のホームページ(<http://tog.a.la9.jp/>)でご確認の上、お申し込みください。なお、大学院生の割引制度を受けるためには「大学院生会費減額措置願い」と学生証のコピーを、また研究生の割引制度を受けるためには、「研究生会費減額措置願い」と学生証のコピー、履歴書が必要です。次年度以降も継続して減額措置を希望する場合は、毎年、前年度末すなわち8月31日までに、「減額措置願い」を提出する必要があります。

3. 会費の滞納者へのご注意

滞納がありますと、会員の権利(研究会・大会での発表、学会の発行物の受取)が行使できないことがありますのでご注意ください。

4. 卒論・修論の発表者へのご注意

発表を機に入会された会員にも、新年度の会費納入義務が発生いたします。退会するためには退会届が必要です。その旨ご了解のうえ、会費の納入にご協力ください。

『東洋音楽研究』原稿募集のお知らせ

学会機関誌『東洋音楽研究』第89号(2024年8月刊行予定)の原稿を募集いたします。

投稿を希望される方は、学会機関誌最新号に掲載予定の「投稿規定」および「投稿の手引き」(学会ホームページにも記載あり)をよくお読みの上、ご投稿ください。「投稿規定」および「投稿の手引き」は機関誌編集委員会で改定を行うことがあります。必ず最新号でご確認ください(学会ホームページで閲覧する場合、最新のもの取得するために、ページの再読み込みを必ずおこなってください)。

分量の限度の守られない投稿がしばしば見受けられます。各原稿の字数制限は譜例や図表を含むものとなっておりますので、ご注意ください(字数を必ず明記してください)。

送付先：〒110-0005

東京都台東区上野 3-6-3 三春ビル 307号

東洋音楽学会事務局内 機関誌編集委員会

Tel: 03-3832-5152(Fax 兼)

送付方法：プリントアウトした原稿を郵送してください。

ただし、書留郵便にはしないでください。

封筒の表に「機関誌投稿原稿在中」と明記してください。

締切：2023年11月30日(木)必着 *例年より締切が早くなっておりますのでご注意ください。

なお可能な場合には原稿送付と同時にメール送付にて、word または PDF ファイルを機関誌編集委員長福岡まどか宛(mfukuoka@hus.osaka-u.ac.jp)にお送りください。件名に「機関誌投稿原稿送付」を入れていただけますようお願いいたします。

ICTM (国際伝統音楽学会) に関するお知らせ

1. 第47回ICTM世界大会の報告

日時：2023年7月13日～19日

開催地：University of Ghana, Legon (ガーナ大学、レゴン)

<https://www.ug.edu.gh/ictm/>

テーマ：

- 1) African Music and Dance: Past, Present, and Future Approaches to Research
- 2) Decolonization in Music and Dance Studies
- 3) Music, Dance, and Well-Being: Impacts from and Responses to the COVID-19 Pandemic

- 4) Gender and Sexuality in Global Music and Dance
- 5) Popular Music, Dance, and Activism
- 6) Conflict and Peace-Making through Music and Dance
- 7) Exploring the Materials of Music and Dance: Instruments, Bodies, Technologies
- 8) New Research

1日目にはOlabode Omojola (Five College Consortium教授) の基調講演があった。

その他の個人発表、ラウンドテーブル、映画上映など、合計147個のセッションがあり、充実した大会となった。

大会の詳細は、大会URL (<https://www.ug.edu.gh/ictm/>) をご覧ください。また、発表の詳細は <https://ictmusic.org/ictm2023/programme> をご参照ください。

2. 第7回ICTM東アジア音楽研究会(MEA)シンポジウム開催のお知らせ

ICTM東アジア音楽研究会 (Study Group on Musics of East Asia=MEA) の第7回シンポジウムは以下の通り開催されます。

日時：2024年8月23日～25日

開催地：国立民族学博物館

現地大会実行委員 (敬称略、五十音順)

小塩さとみ、マット・ギラン、福岡正太、福岡まどか、劉麟玉、早稲田みな子

シンポジウムの詳細、発表募集要項などは近日中に発表する予定です。詳細はMEAのホームページをご参照ください：
<https://ictmusic.org/studygroup/mea>

マット・ギラン

RILM (音楽文献目録) 委員会からのお知らせ

◇『音楽文献目録オンライン』の状況

『音楽文献目録オンライン』は、既刊の『音楽文献目録』45号(2016年7月から2017年6月までの文献を掲載)以降の文献をWebで公開中です。47号以降、事務局に情報が届いた文献については、2023年2月に選定された分までの文献が公開されています。それ以降の文献も、順次公開される

予定です。今後、44号以前の遡及入力も進め、会員の皆様には過去の目録も含めて検索・閲覧できるようになります。

また、『音楽文献目録オンライン』上の広告は2022年4月1日から開始し、現在2件掲載していますが、広告枠にはまだ余裕があり引き続き募集(5,000円～)しています。なお、冊子体による遡及入力のための基金を募集しており、今年度、当学会からも3万円の寄付をいただきました。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

◇東洋音楽学会会員の『音楽文献目録オンライン』へのアクセス

本学会HPに表示される「音楽文献目録オンライン」をクリックした後、下記のIDとパスワードを入力してアクセスしてください。

個人情報のため削除

東日本支部からのお知らせ

1. 「東日本支部だより」郵送停止のお知らせ

「東日本支部だより」は、第62号(2023年6月発行)を最後に、紙媒体の印刷・郵送を停止します。第63号(2023年11月発行予定)より、学会ウェブサイトから配信するのみとなります。学会ウェブサイトより閲覧し、必要に応じてダウンロード、印刷を行ってください。最新号の発行は、学会メーリングリスト(ML)で告知し、URLを送信します。学会MLに参加していない方は、次号の支部だより発行までに、ぜひご参加ください。以下のフォームでアドレスを登録することで、MLに参加できます。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfXRyBBgjExN2qUIAkAcmU6BlyOeFVHs2ze2Nt7hJ3x7I6IFQ/viewform>

[m](#)



「東日本支部だより」の郵送継続を希望される場合は、支部事務局(tog.higashi@gmail.com)に直接ご連絡ください。上記フォームで「郵送継続を希望する」にチェックを入れた場合も、必ず支部事務局までご連絡くださいますようお願いいたします。

2. 定例研究会発表募集(12月、2月例会)について

東日本支部では、2023年12月2日(オンライン開催)と、2024年2月3日(開催方式未定)の定例研究会における発表を募集しています。

発表をご希望の方は、発表種別(研究発表・報告等)、発表題目、要旨(800字以内)、発表希望月、氏名、所属機関、連絡先(住所、電話、E-mail)を明記の上、12月例会については9月20日までに、2月例会については11月20日までに、東日本支部事務局にメール(tog.higashi@gmail.com)でお申し込みください。

なお、発表希望をご提出後1週間経っても支部事務局から連絡がない場合には、メール事故等の可能性がありますので、お手数ですが、再度ご連絡ください。

3. 例会の参加申込みについて

例会の最新情報、及び「参加申込みフォーム」は、支部のウェブサイトに掲載されます。ウェブサイトで情報をチェックし、早めにお申し込みください。

4. 「会員の声」投稿募集

東日本支部発行「東日本支部だより」には、会員の皆様から寄せられた情報を掲載する「会員の声」欄を設けています。研究会、講演会、展示会など、会員の活動に関連する情報がありましたら、東日本支部事務局までお知らせください。投稿方法は、以下の通りです。

- 1) 締切: 2023年10月20日(11月上旬発行予定の「支部だより」に掲載します)
- 2) 原稿の送り先: 東日本支部事務局
tog.higashi@gmail.com
- 3) 字数・書式: 25字×8行以内(投稿者名明記のこと)
- 4) 内容:
 - ① 催し物、出版物などの情報
研究会、講演会、演奏会、CD、DVD、書籍出版、展示、見学会など
 - ② 学会への要望や質問
支部例会、大会、機関誌など、学会に対する感想や要望

* 原稿の採否は「支部だより」担当者にご一任ください。編集の都合上、お送りいただいた原稿に多少手を加えさせていただきますので、ご了承ください。

西日本支部からのお知らせ

◇研究発表の申込

西日本支部定例研究会での発表を希望される方は、発表種別(研究発表、修論博論発表、報告など)、発表題目、要旨(800字程度)、氏名、所属支部、所属機関、連絡先(e-mailなど)、発表希望時期を記して、支部事務局までお申し込みください。

◇支部事務局の移転

2023年10月以降、住所が次のようになります。

京都市下京区下之町 57-1

京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター 藤田隆則研究室
室内

郵便番号は现阶段で未定です。連絡は、藤田隆則の電子メールまでお願いします: tfujita@kcua.ac.jp

◇支部だより

支部だよりは、本年1月に刊行した第98号から、HPでの公開のみとしております。研究発表の傍聴記などに加えて、支部委員による学術エッセイも掲載しております。どうぞご一読ください。刊行の告知については、東洋音楽学会HPの冒頭ページにある「お知らせ information」をご確認ください。

西日本支部のページのQRコードは下のとおりです。



沖縄支部からのお知らせ

◇定例研究会について

これからの開催については、第81回定例研究会 2024年2月18日(日)14時~16時 Zoomによるオンライン開催を予定しています。発表希望者を随時受け付けております。また、他支部会員の発表も歓迎致します。発表を希望される場合には、沖縄支部事務局までご連絡ください。

沖縄支部事務局:

〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町 1-4

沖縄県立芸術大学音楽学部 小西研究室気付

MAIL: okinawashibu.toyo@gmail.com

メールでのエントリー締切日は、2023年12月15日(金)17時、郵送の場合は同日必着です。応募状況によっては、第82回例会(2024年6月頃予定)での発表となる可能性をお含みおきください。

定例研究会の詳しい内容は、決まり次第、学会ホームページに掲載します。また、学会員以外の方も聴講可能ですので、奮ってご参加ください。

『沖縄支部通信 No.48』では、第80回定例研究会のご報告を掲載しています。沖縄支部ホームページよりダウンロードできますので、ぜひご覧ください。

追悼記事 名誉会員ハリー・ベラフォンテ氏を悼んで

2023年4月25日にハリー・ベラフォンテ氏が享年96歳でこの世を去られた。《バナナ・ボート》で知られた世界的歌手・俳優であり、また公民権運動に尽力した社会運動家であり、かの《ウィ・アー・ザ・ワールド》の生みの親でもあった氏は、実は本学会の名誉会員でもある。氏が名誉会員となった理由は必ずしも会員の間で知られてはいないが、私は最近その経緯を知る機会があった。私自身が当時の関係者でも、故人に縁があった者でもないので僭越ではあるが、ここにその事情を記し、もって氏への追悼の辞としたい。

『東洋音楽研究』39・40合併号(1976年10月発行)の彙報によれば、第5回通常総会(1974年10月6日)の第5号議案「ベラフォンテ氏を名誉会員に推薦する件」が満場一致で可決されている。1973年度中に氏から多額の寄付を受けたことがその推薦理由であり、その寄付額は、その半年前の第9回通常理事会議事録(上記合併号の彙報所収)によれば1,350,576円であった。正会員年会費が2,000円だったこの時期に、実に全会員の年会費総額に匹敵したこの巨額の寄付は、学会にとってはまさに慈雨の如きものであっただろう。1970年代前半には出版社との契約解消もあり『東洋音楽研究』が年1回の発行もできないほど厳しい財政状況だったと聞いているからである。

ベラフォンテ氏は1974年3月、2度目となる来日公演を果たしている。学会への寄付がこの来日時になされたことは疑いない。実際、学会事務所には、同年3月19日付、町田嘉章会長名による、同氏宛感謝状の日本語文案とその英訳、および同年4月6日付、同じく町田会長名による、プロモーション会社社長宛の感謝状の写しが残されている。前者の文案は小泉文夫理事が作成したことが封筒に明記されている。ここにその内容を紹介する。「世界の諸民族の音楽文化を研究し、その発展に寄与することを目的とする東洋音楽学会は、貴殿

がこれまで国籍や民族の壁を超えて、ひろく人類の歌を世界にひろめて来られた功績に、多大の敬意を抱いて参りましたが、この度慈善音楽会の純益金を当学会の民族音楽研究活動の奨励のため御寄贈下されたことに対し、心からの感謝を表明します。なお、当学会としては右の御好意に報ゆる[原文ママ]ため全理事の総意を以って貴殿を当学会の名誉会員に推すとともに、当学会の蒐集・編集になるアジアの民族音楽のレコード・アルバムを添え、ここにそのお礼の一部としての感謝状を差上げたいと存じます。」

ベラフォンテ氏がどのように本学会の存在を知ったのかは、これだけでは明らかではないが、氏と学会との間を仲介したのが小泉理事であった可能性は高いようである。社会運動家・篤志家として知られた氏が、日本や世界の音楽を研究する、しかし困窮する団体が日本にあることを知り、氏としてはごく自然な行為として寄付に及んだのだろうかと思像する。困難な時期に本学会に暖かい手を差し伸べてくださったベラフォンテ氏の逝去を悼み、一会員としてその志に改めて感謝を捧げるものである。

植村 幸生

本稿は、本学会機関誌『東洋音楽研究』88号に掲載した追悼文を再掲したものです。

会員異動

新会員名簿(機関誌第88号別冊)を発行しましたので、そちらをご参照ください。

個人情報のため削除

◆登録事項の変更先

学会ウェブサイトの「東洋音楽学会会員名簿情報登録フォーム」をご利用いただくか、学会事務局宛(LEN03210@nifty.com または Fax 03-3832-5152) までお知らせください。

図書・資料等の受贈

(2023年5月～8月、到着順)

『伝統と創造：東京音楽大学附属民族音楽研究所研究紀要』

Vol.12

東京音楽大学附属民族音楽研究所

『楽道』4,5,6,7,8月号

(公財)正派邦楽会

『大正時代の音楽文化とセノオ楽譜』

越懸澤麻衣 小鳥遊書房

『乙女文楽—開花から現在まで』

(大阪大学総合学術博物館叢書19) 乙女文楽研究会 編著

／林公子、後藤静夫、横田洋、澤井万七美、中尾薫、

廣井榮子、土田牧子 著 大阪大学出版会

『民俗芸能研究』第73号

民俗芸能学会

『能楽資料センター紀要』No.34、34(別冊)

『武蔵野大学能楽資料センター50年のあゆみ』

武蔵野大学能楽資料センター

Ramayana Theater in Contemporary Southeast Asia

Madoka Fukuoka Jenny Stanford Publishing

『楽器コレクション管理資料集6 活動報告編』2022年度版

国立音楽大学楽器学資料館

T.N.RAJARATTINAM PILLAI Charisma, Caste Rivalry

and the Contested Past in South Indian Music

Terada Yoshitaka Speaking Tiger Books

『雅楽だより』第74号

雅楽協議会

『アクティブに楽しく学ぶ世界の音楽—組み合わせさせて使える

教材ユニット集』

田中多佳子 編著／大田美郁、

加藤富美子、権藤敦子、本多佐保美 著 音楽之友社

『ガムラン入門—インドネシアのジャワガムランと舞踊』

東京音楽大学附属民族音楽研究所 編／

木村佳代、樋口文子、針生すぐり 著 スタイルノート

『東方學會報』No.124

(一財)東方学会

新刊書籍

(ゴシック体の項目は賛助会員による刊行物)、価格(税込)

『アクティブに楽しく学ぶ世界の音楽』

田中多佳子(編著)、音楽之友社、2,860円

『泉鏡花集』

東郷克美(校注)、吉田昌志(校注)、岩波書店、8,360円

『伊勢神宮の考古学 増補版』

穂積裕昌、雄山閣、4,180円

『江戸思想史の再構築』

前田勉、思文閣、11,000円

『乙女文楽 開花から現在まで』

乙女文楽研究会(編著)大阪大学出版会、2,860円

『面白いほどわかる！オペラ入門』

神木勇介、青弓社、1,980円

『音楽家の世界：クラシックへの招待』

吉田秀和、河出書房新社、1,078円

『音楽デジタルマーケティングの教科書【NFT特装版】』

脇田敬、山口哲一、リットーミュージック、2,200円

『音楽と心の科学史：音楽学と心理学が交差するとき』

西田紘子、小寺未知留(編著)、春秋社、3,080円

『音楽のことは辞典：見て読んで感じて覚える』

ラウラ・ペーコ(原作)、川西麻理(日本語版著者/イラスト)、ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス、1,760円

『音楽は自由にする』

坂本龍一、新潮社、1,870円

『音楽ライターになろう!』

妹尾みえ、青弓社、1,980円

『歌舞伎 日本舞踊名曲100選』

松本幸四郎(監修)、鈴木英一、竹内有一、阿部さとみ、

前島美保、重藤暁、淡交社、3,080円

『カリスマ吹奏楽指導者に学ぶ ふじしげ語録』

藤重佳久、音楽之友社、1,650円

『京都古典文学めぐり』

荒木浩、岩波書店、2,530円

『近代日本思想史大概』

飯田泰三、法政大学出版局、4,400円

『近代京都と文化』

高木博志(編)、思文閣、6,600円

『考古学研究法 分析から意味論へ』

竹岡俊樹、雄山閣、5,280円

『古代国家と中世社会』

五味文彦、山川出版社、2,750円

『今昔物語集(五)』

森正人、岩波書店、9,680円

『師弟論：伝統芸能とパワハラ』

稲田和浩、彩流社、2,200円

『純正作曲の技法』

J.P.キルンベルガー(著)、東川清一(翻訳)、春秋社、9,900円

『新版 紫式部日記 全訳注』

宮崎莊平、講談社、1,595円

『掬われる声、語られる芸』

鈴木聖子、春秋社、2,750円

『スタンダード・オペラ鑑賞ブック【新装版】イタリア・オペラ』

音楽之友社(編集)、音楽之友社、2,750円

『スタンダード・オペラ鑑賞ブック【新装版】フランス&ロシア・オペラ+オペレッタ』

音楽之友社(編集)、音楽之友社、2,200円

『大日本古文書 家わけ第十七 大徳寺文書別集』

東京大学史料編纂所(編)、東京大学出版会、16,500円

『大日本史料 第十二編之六十三』

東京大学史料編纂所(編)、東京大学出版会、12,210円

『大日本史料 第六編之五十一』

東京大学史料編纂所(編)、東京大学出版会、11,660円

『大日本史料 第七編之三十五』

東京大学史料編纂所(編)、東京大学出版会、11,550円

『チャイコフスキーの音符たち 新装版』

池辺晋一郎、音楽之友社、2,310円

『中世日記紀行集』

福田秀一ほか、岩波書店、9,570円

『ちんどん屋の響き 音が生み出す空間と社会的つながり』

阿部万里江(著)、輪島裕介(翻訳)、

世界思想社、3,850円

『堤中納言物語 とりかへばや物語』

大槻修ほか(校)、岩波書店、7,150円

『つれづれに雅楽』

川口功、善本社、1,500円

『天国からの演奏家たち』

池田卓夫、青林堂、2,200円

『ドヴォルザークの音符たち 新装版』

池辺晋一郎、音楽之友社、2,310円

『Dona nobis pacem 皆川達夫先生の想い出』

皆川達夫先生追悼文集編集委員会(編)、

音楽之友社、3,080円

『七十一番職人歌合 新撰狂歌集 古今夷曲集』

岩崎佳枝ほか(校注)、岩波書店、10,340円

『修紫田舎源氏(上)』

鈴木重三(校注)、岩波書店、13,200円

『修紫田舎源氏(下1)』

鈴木重三(校注)、大曾根章介ほか(編)、岩波書店、7,040円

『修紫田舎源氏(下2)』

鈴木重三(校注)、大曾根章介ほか(編)、岩波書店、6,600円

『日本の中世の秋の歌『閑吟集』を読む[上]』

堀越孝一、悠書館、2,750円

『日本の中世の秋の歌『閑吟集』を読む[下]』

堀越孝一、悠書館、2,750円

『平安私家集』

犬養廉(校注)、後藤祥子(校注)、平野由紀子(校注)、

岩波書店、10,450円

『法隆寺史 中』

法隆寺(編)、思文閣、7,480円

『舞の本』

麻原美子(校注)、北原保雄(校注)、岩波書店、10,780円

『「身分」を交差させる』

高澤紀恵(編)、ギョーム・カレ(編)、

東京大学出版会、6,600円

『名曲の裏側：クラシック音楽家のヤバすぎる人生』

渋谷ゆう子、ポプラ社、979円

『明治維新と大衆文化』

瀧井一博(編)、アリスティア・スウェール(編)、思文閣、9,900円

『龍光院本 承久記絵巻』

長村祥知、思文閣、10,450円

『和歌 書 著作(その二)』

適塾記念会緒方洪庵全集編集委員会(編著)、

大阪大学出版会、17,600円

『和声を理解する』

山本裕之(執筆責任)、アルテスパブリッシング、4,180円

新発売視聴覚資料

●CD

- 『歩 -AYUMI-』 中村澁己、COKM-44325、配信限定
『縁 -en-』 仲宗根創、FCD-123、2,750円
『義太夫三味線の世界』
山屋清、鶴澤清治、COKM-44296、配信限定
『吟詠の友(38)』 竹本幸輝ほか、COCJ-42050、2,600円
『近畿吟詠集』 今由香里ほか、COCJ-42028、2,500円
『元禄花見踊/夕やけ小やけ』
山屋清、窪田晴男、COKM-44298、配信限定
『篠笛 ドビュッシーの世界』
山屋清、中川善雄、COKM-44297、配信限定
『尺八ゾリステン ～古賀メロディを詩う～』
尺八ゾリステン、COCJ-42051、2,420円
『尺八 虚無僧の世界』
山屋清、三橋貴風、COKM-44295、配信限定
『尺八ゾリステン 三橋貴風 山屋清(編曲) ～城ヶ島の雨 赤とんぼ 日本の詩情～』
尺八ゾリステン、COCJ-42026、2,420円
『尺八ゾリステン 三橋貴風 山屋清(編曲) ～ムーンライト セレナーデ ペルシャの市場にて ライトクラシック～』
尺八ゾリステン、COCJ-42027、2,420円
『庄司恵子ベストアルバム～人生まだまだこれがらだっちゃ』
庄司恵子、VZCG-848、3,300円
『東洋の旅 ～江差追分・アリラン～』
山屋清、COKM-44299、配信限定
『Parsha cluB EISA SELECTION』
Power Push、OPMC-0014、2,530円
『ふる里の民踊 第63集』
小野花子ほか、KICH-336、3,300円
『盆踊りベスト たのしく踊ろう!』
原田直之ほか、COKM-44382、配信限定
『Machagama』
砂川玄幸、小緑恒栄、COKM-44443、配信限定
『夢玄IV 戦国』 村治崇光ほか、VZCG-846、3,300円
『天天(ようよう) ～福本えみ うたごころ～』
福本えみ、COCA-18135、1,540円

編集後記

会報第119号をお届けいたします。前号より会報のデジタル配信が始まりましたが、9月号に関しましては大会プログラム等のご案内とともに、すべての会員の皆様に紙媒体による会報をお送りいたします。

今回は、大会に係るいくつかの資料を同封してございますほか、会報や支部だよりの郵送停止のお知らせ、音楽文献目録セクションへのログイン情報のお知らせなど、大事なお知らせを掲載しております。ご確認いただけますようお願い申し上げます。

土田牧子

編集委員会

理事：増野亜子、土田牧子

委員：山本華子

参事：井上環、今泉佳奈、神田花菜子、倉地真梨、西浦まどか、吉岡倫裕